

公表 保育所等訪問支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	つぼみ		
○保護者評価実施期間	令和8年1月22日		～ 令和8年1月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	令和8年1月26日		～ 令和8年2月13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	令和8年1月26日		～ 令和8年2月13日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月23日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保育所等訪問支援員が専任であること。 保育所訪問に関して経験が豊富であること。	保育所等訪問支援担当の子どもだけでなく、 クラス全体の流れについても助言している。	今後も情報共有を密に行っています。
2	児童発達支援・保育所等訪問支援と連携して行うことで子ども に対する一貫した支援が行われること。	子どもに対して直接支援を行うことで保育所に支援方法を伝 える	保育所訪問を利用したことで保護者・保育所の課題や困り ごとが解消されるよう務める
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問先との情報の共有がより必要。	保育所等訪問支援のさらなる周知と理解が必要。	訪問員が課題や配慮が必要と思われたことについては 、積極的に働きかけていく。
2	保護者との共有がより必要。	保護者との面接回数が少なかった。	今後は保護者との情報共有に関して工夫していきます。
3			